



## 助産師の実践能力を評価する全国共通の仕組み アドバンス助産師5,562人 誕生！ CLOCMiPレベルⅢ認証制度 初の認証

助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ認証制度（以下、CLOCMiP<クロックミップ>レベルⅢ認証制度）の認証機関である一般財団法人日本助産評価機構は、12月25日付で初めての認証結果を公表し「アドバンス助産師」5,562人が誕生しました。申請者数は5,723人で、申請者に対する合格率は、97.2%でした。

CLOCMiP レベルⅢ認証制度は、日本看護協会（会長・坂本すが、会員70万人）が開発したCLOCMiPを活用し助産実践能力を評価することで、CLOCMiP レベルⅢに達していることを客観的に認証する仕組みです。書類審査とWEB上での試験に合格した助産師が「アドバンス助産師」として認証されました。5年ごとの更新制で、助産師が継続的に自己啓発を行い、専門的能力を高めることにより、妊産褥婦・新生児に対し、安全で安心な助産ケアを提供できること、そして社会や組織が助産実践能力を客観視できることを目的としています。

本制度は、日本看護協会を含む助産関連5団体からなる「日本助産実践能力推進協議会」（日本看護協会、日本助産師会、日本助産学会、全国助産師教育協議会、日本助産評価機構）が創設を進めてきた、全国共通の仕組みとなっています。

報道関係の皆さまには、この機会にご紹介頂きますようお願い申し上げます。

### ■CLOCMiP (Clinical Ladder of Competencies for Midwifery Practice) レベルⅢとは？

地域や施設機能・特徴に関わらず、自律して助産実践ができる助産師の評価のためのツールとして、日本看護協会が「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」を開発しました。新人・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの5段階のレベルがあり、今回の認証制度では、レベルⅢの能力を認証します。

<レベルⅢの到達レベル>

1. 入院期間を通して、責任をもって妊産褥婦・新生児の助産ケアを実践できる
2. 助産外来において、個別性を考慮したケアを自律して提供できる
3. 助産外来において、指導的な役割を実践できる
4. 院内助産において、自律してケアを提供できる
5. ハイリスクへの移行を早期に発見し対処できる

申請には、分娩介助例数100件以上などの申請要件に加え、教育や管理がレベルⅢ相当であることの施設内承認が必要です。認証申請に合格した助産師は「アドバンス助産師」として認証されます。右上の図が認証マークです。

※制度の詳細は、日本助産評価機構WEBサイト参照

(<http://www.josan-hyoka.org/ladder3.html>)



# News Release

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部  
2015年12月25日 (2016年1月19日訂正版)

## 都道府県別の合格状況

都道府県	合格者 (人)	就業助産師に 対するアドバンス 助産師の割合*	都道府県	合格者 (人)	就業助産師に 対するアドバンス 助産師の割合*
1 北海道	168	10.2%	25 滋賀県	118	25.6%
2 青森県	32	10.1%	26 京都府	109	12.1%
3 岩手県	55	14.9%	27 大阪府	524	20.4%
4 宮城県	193	26.3%	28 兵庫県	183	13.7%
5 秋田県	18	5.5%	29 奈良県	93	28.5%
6 山形県	91	28.9%	30 和歌山県	77	27.7%
7 福島県	159	34.1%	31 鳥取県	46	20.1%
8 茨城県	122	19.0%	32 島根県	66	23.2%
9 栃木県	151	32.7%	33 岡山県	72	15.9%
10 群馬県	20	4.2%	34 広島県	77	11.6%
11 埼玉県	193	13.7%	35 山口県	89	21.0%
12 千葉県	184	13.8%	36 徳島県	44	19.6%
13 東京都	564	15.4%	37 香川県	91	31.4%
14 神奈川県	287	13.1%	38 愛媛県	37	12.0%
15 新潟県	153	19.4%	39 高知県	39	24.1%
16 山梨県	68	29.3%	40 福岡県	96	7.3%
17 長野県	87	10.9%	41 佐賀県	29	13.9%
18 富山県	92	25.6%	42 長崎県	72	18.0%
19 石川県	69	20.5%	43 熊本県	32	7.3%
20 福井県	47	21.6%	44 大分県	37	10.9%
21 岐阜県	96	16.0%	45 宮崎県	21	6.8%
22 静岡県	103	10.8%	46 鹿児島県	100	18.1%
23 愛知県	352	17.2%	47 沖縄県	93	22.9%
24 三重県	113	29.3%			

(1月19日訂正版)

\*平成26年衛生行政報告例(平成26年末現在、免許を取得している者のうち就業している者)

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei/14/dl/toukei.pdf>

【訂正】2015年12月25日付リリースの表「都道府県別の合格状況」の数値で、都道府県の登録データに誤りがありましたので訂正致します。なお、合格者総数5,562人に変更はありません。

訂正版の合格者数は、就業先の住所で計上しています。